

令和 2年 5月 15日

令和2年度 第1回動物実験委員会報告

日 時 令和2年5月13日(水) メール会議

出席者 中岡 寛 学長補佐(実験研究者)
杉元 康志 学長補佐 研究科長 食物栄養学部長
高橋精一郎 学長補佐
石橋 敏郎 リハビリテーション学部長
楠瀬 千春 大学食物栄養学科長
木曾 康郎 大学食物栄養学部教授(実験研究者)
藤城 直二 リハビリテーション学部教授
土谷 政代 短大食物栄養学科長
吉田 正史 食物栄養学部 教授(人文系)
石井 正三 庶務課長(事務)

(議題) 1. 令和2年度動物実験委員会メンバーの選定と確認

1. 令和2年度の動物実験委員会の構成員は下記のとおり決定された。

学長補佐【委員長】	中岡 寛 (短大 食物栄養学科)
学長補佐	杉元 康志 (大学 食物栄養学部)
学長補佐	高橋精一郎 (大学 リハビリテーション学部)
学部長	石橋 敏郎 (大学 リハビリテーション学部)
学科長	楠瀬 千春 (大学 食物栄養学科)
	木曾 康郎 (大学 食物栄養学部)
実験に携わる研究者	藤城 直二 (大学 リハビリテーション学部)
学科長	土谷 政代 (短大 食物栄養学科)
人文系教員	吉田 正史 (大学 食物栄養学部)
事務担当	石井 正三 (庶務課長)

令和 2年 7月15日

令和2年度 第2回動物実験委員会報告

実施日 令和2年7月14日(火) 13:00～
会議方法 メール会議

委員長	中岡 寛	学長補佐(実験研究者)
	杉元 康志	学長補佐 研究科長 食物栄養学部長
	高橋精一郎	学長補佐
	石橋 敏郎	リハビリテーション学部長
	楠瀬 千春	大学食物栄養学科長
	木曾 康郎	大学食物栄養学部教授(実験研究者)
	藤城 直二	リハビリテーション学部教授
	土谷 政代	短大食物栄養学科長
	吉田 正史	食物栄養学部 教授(人文系)
	石井 正三	庶務課長(事務)

審議事項

1. 令和2年度実施予定の動物実験の申請内容を協議し、異議なく承認された。
 2. 令和2年度の動物実験委員会の年間スケジュールについて、今年度も実施に向け調整を行うことで承認された。
-
1. 令和2年度実施予定の動物実験の審議
 - (1) 中岡 寛 教授 (短大 食物栄養学科)
前期開講の「ラットの解剖実習」は、今年度のみ模型や画像による代替で行う。
 - (2) 木曾康郎 教授 食物栄養学部
「解剖生理学実習のためのラットの解剖」(別紙参照)
「マウスの生殖・発生に関する解剖生理学実験」(別紙参照)
 2. 令和2年度の動物実験委員会の年間スケジュール
 - (1) 「教育訓練の実施時期と内容」
外部講師(九州歯科大学 小林繁先生)による教育訓練を実施予定。
 - (2) 実験終了時の報告と自己評価
例年通り動物実験終了後の来年2月を目処に実施する。

令和 3年 3月19日

令和2年度 第3回動物実験委員会報告

日 時 令和 3年 3月19日 (金) メール会議

審議内容：

1. 令和元年度実施された動物実験結果報告 (別紙資料)
 - (1) 中岡 寛 教授 (短大食物栄養学科) 「ラットの解剖実習」
 - (2) 木曾康郎 教授 (食物栄養学部) 「解剖生理学実習のためのラットの解剖」
「マウスの生殖・発生に関する解剖生理学実験」実施された上記3件の「動物実験実施報告書」の提出があり、
中岡教授・・・模型や画像による代替実施
(新型コロナウイルス感染予防対策のため)
木曾教授・・・①前期実施予定のマウスの生殖・発生に関する解剖生理学実験は
新型コロナウイルス感染予防によりオンライン授業のため中止
②後期実施予定の解剖生理学実習のためのラットの解剖は申請書
の通り実施された。
2. 令和元年度動物実験についての自己点検・評価報告書について
委員会において報告書の内容の確認がなされ異議なく承認された。
3. 令和2年度の反省及び令和3年度の年間予定について
今年度は新型コロナウイルス感染予防のため研修会が未実施で終了した。
次年度は、研修会の開催方法をテレビ会議使用するなど検討し、例年通り
年度初めに第1回委員会、11月頃に研修会、3月に第3回委員会を実施したい。
4. その他

以 上